

米子城に まつわる史跡

修理以前の四重櫓に乗っていたものと改築時の試作品と伝えられる鯨(しゃちほこ)が保存されています。

昔、亀島と呼ばれる小島でしたが、今は埋め立てられ、大きな松と岩が残っています。
→ 清洞寺跡
荒尾家の家臣、村河氏が江尾から清洞寺を移して菩提寺としたので、この島が「清洞寺岩」と呼ばれるようになりました。

今から400年ほど前の江戸時代初め、米子城築城の際に、防潮林として植えられたといわれるクロマツ。現在は湊山公園正面入口左側に7本が残っています。

米子で唯一の武家屋敷の建物。小原家は、荒尾氏の家臣でした。西町にあったその屋敷の長屋門を移築保存したものです。

城主居住の御殿などがあった二の丸の入口にあたり、高石垣と枡形、虎口がよい状態で残っています。

「横田騒動」で殺された家老、横田内膳正村詮の墓碑のほか、画像と遺品が所蔵されています。

代々米子城預かりとなった荒尾家の菩提寺です。お寺の裏には、歴代の墓碑10数基の並ぶ墓地があります。

米子城主だった中村一忠の墓があり、また、中村一忠主従木像が安置されています。



米子港

清洞寺跡

児童文化センター

潮止め松

湊山公園

米子城跡

中海

妙興寺

寺町通り

加茂川

重文 後藤家

加茂川と土蔵

宇気河口神社 (七夕神社)

山陰歴史館

鳥大附属病院

賀茂神社

飯山

新加茂川

感應寺

総泉寺

ふれあいの里

米子市公会堂

ふしみちよう

JR 境線

勝田神社

了春寺

ばくろうまち

米子市美術館

米子市立図書館

米子市役所

中江藤樹碑

米子城外壕碑

元町サンロード

米子郵便局

よなご

米子市文化ホール

米子コンベンションセンター ビッグシップ

松江 ↓